

コミュニティバスこども（小学生以下）無料乗車実証実験の結果について

公共交通の利用促進を図るため、草津市、栗東市、守山市が連携し、小学校の夏休み期間中において、コミュニティバスの運賃無料の対象を「幼児」から「小学生（100円・ICカード90円）」まで拡大、また、幼児2人までの無料対象の人数制限をなくす実証実験を行いました。

1 実証実験の結果

【開催期間】

令和7年7月19日（土）から令和7年8月30日（土）まで

【事業費】

市負担なし

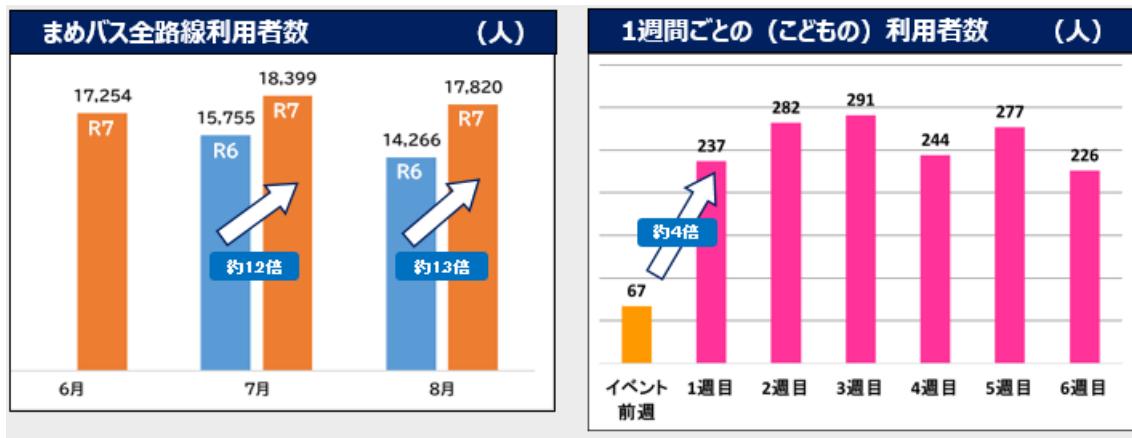
（草津市地域公共交通活性化再生協議会を通じた事業者からの協賛金より負担）

【こどもの利用者数】

延べ1,557名

【路線別の利用者数等】

商店街循環線	草津駅医大線	山田線	笠縫東常盤線	大宝循環線	宅屋線	草津駅下笠線	合計	
7月	67	118	112	19	100	22	21	459
8月	166	293	151	101	192	103	92	1,098
合計	223	411	263	120	292	125	113	1,557



→ 保護者の方に同伴いただき、多くの方にご利用をいただいたことで、利用者数は前年同時期に比べて約1.2倍に増加し、利用促進の成果を確認することができました。こどもの利用者数は約4倍（イベント前後週比較）にまで増加し、期間中もコンスタントにご利用いただくことができました。

【こども向けアンケートの結果（抜粋）】

質問	回答	回答者数（人）
これまでのバスの利用状況	初めて乗った	4 3
	1回～5回	5 0
	6回以上	2 9
	合計	1 2 2
学年	1～2年生	5 7
	3～4年生	4 1
	5～6年生	2 5
	合計	1 2 3
主な目的地（複数回答）	お店（買い物・食事）	1 0 0
	図書館	6 5
	公園・体育館・プール	7
	その他	7 8
	合計	2 5 0
今後の有料での利用意向	乗りたい	8 7
	乗りたくない	5
	わからない	3 1
	合計	1 2 3
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントがきっかけにバスや停留所を気にとめるようになり、また利用したいと思った。 ・本数や行ける場所を増やしてほしい。 ・運転手さんが優しく質問に答えてくれた。 ・将来バスの運転手になりたい。など 	

→ バスに初めて乗った小学生は約35%、今後有料でも利用がしたいと答えた方が約70%と、モビリティマネジメントの推進や新規利用者獲得の観点からも今回の実証実験が有効であったと評価しています。

2 今後の展望等

今回、事業費の負担なくバス利用者が増加するなど、一定の成果を得ることができましたことから、来年度は、更なる利用促進を図るため、市内を運行する民間路線バスを含めて実施できるよう、今後、交通事業者などと調整を行う予定です。